

STROKE TRAINER

取り扱い説明書

CUE MAGIC

ご使用になる前に

このたびは、ストローク トレーナー（以下ST）をお買い上げいただき厚くお礼申し上げます。
より安全にご使用いただくために、必ずこの取り扱い説明書をお読みくださいますようお願い申し上げます。
また、お読みいただいたあとは保管してください。

<使用上の注意事項について>

- ・STは基本的に素振り用の練習器具です。プレイに使用しないでください。
- ・STを取り付けた状態でのハードショットはおやめ下さい。ST、キュー、ラシャが破損する場合があります。
- ・STを取り付けたまま、手球をショットする場合は軽めの力加減で練習して下さい。
- ・STの取り付け、取り外しはゆっくりと行なって下さい。シャフトを破損する恐れがあります。

ストローク トレーナーの使用法

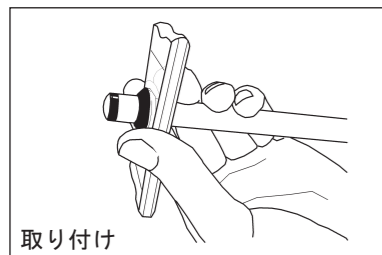
ストロークトレーナーは手球を真っ直ぐショットする為に考えられたストローク矯正用具です。

真っ直ぐにショット出来ない原因として2つの原因が考えられます。

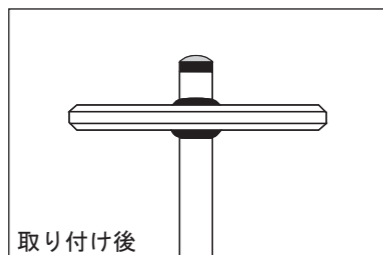
- ★ キューを狙いに向かって真っ直ぐに合わせられていない。（狙いの矯正が必要）
- ★ キューを真っ直ぐに振れていない。（ストロークの矯正が必要）

上記の2つの原因を、STを使用して矯正する方法を紹介いたします。

<STの取り付け>

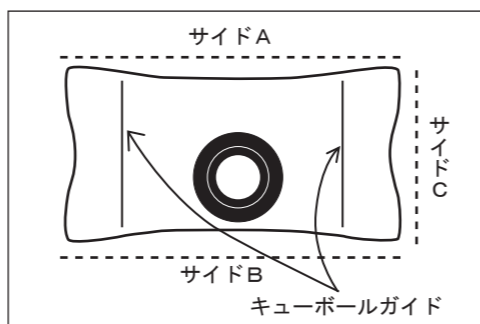


取り付け



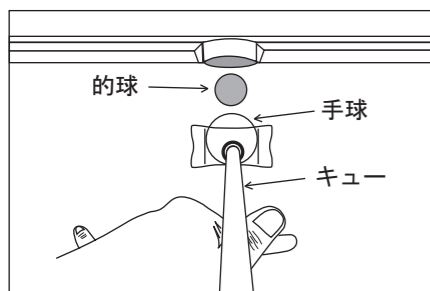
取り付け後

<ST各部名称>

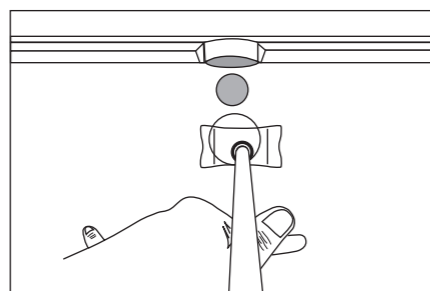


狙いの矯正

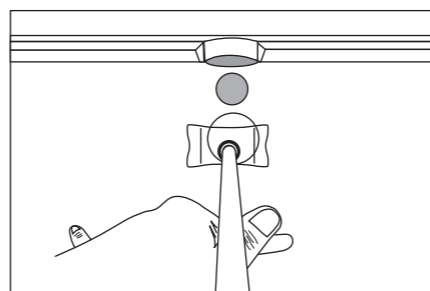
狙い、手球に対して真っ直ぐに構えます。



真っ直ぐに狙えている



右を狙ってしまっている



左を狙ってしまっている

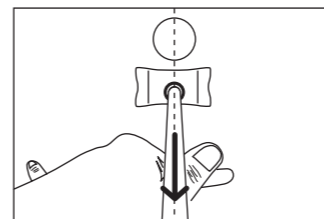
STのキューボールガイドが手球の両端に合うように構えましょう。
キューボールガイドを手球の両端に合わせて構えた時に「中心を狙っている気がしない」「キューの方向がズレて感じる」以上のような場合は顔の位置、向き、傾き等を調整して、真っ直ぐに見えるフォームを作りましょう。

ストロークの矯正

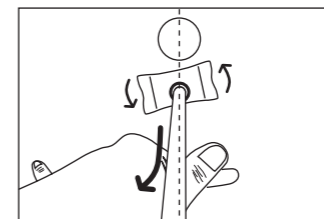
ストロークが曲ってしまった時に同時にキュー先が回転していることに着目し、STによって動きを増幅させることによって、微妙なストロークのズレを把握できます。

テイクバック（キューを後ろに引く動作）

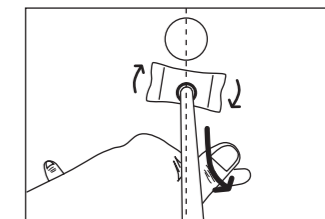
サイドAを上にしてストロークします。STが傾かないようにテイクバックします。



真っ直ぐなテイクバック



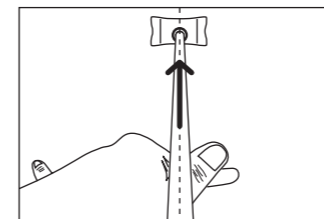
左にテイクバックしている。
STが左に傾きます。



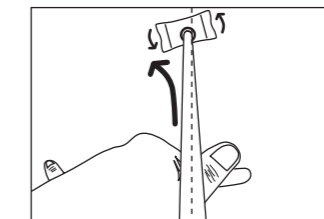
右にテイクバックしている。
STが右に傾きます。
(グリップの握り方によって
左に傾く場合もあります。)

フォロースルー（キューを前に出す動作）

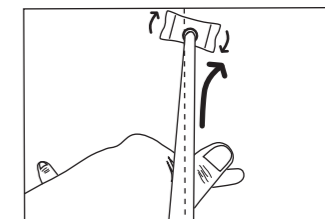
サイドAを上にしてストロークします。STが傾かないようにフォロースルーします。



真っ直ぐなフォロースルー



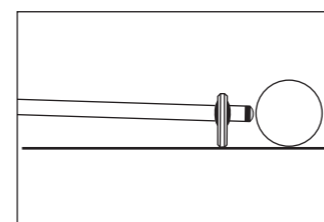
左に向かったフォロースルー
STが左に傾きます。



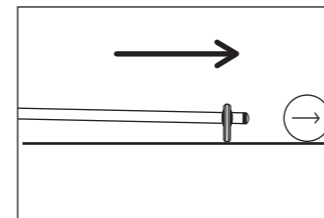
右に向かったフォロースルー
STが右に傾きます。

上下の撞点と水平なストローク

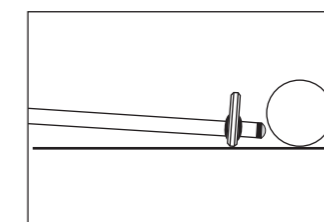
STはサイドBを上にした時は中心の撞点、サイドAを上にした時は下の撞点サイド、サイドCを上にした時は上の撞点にキュー先が向かうように作製されています。
STの下面を台面に合わせてストロークすることによって、水平なテイクバック、フォロースルーが体感できます。



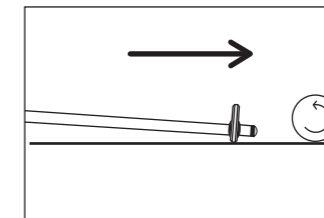
中心撞点
サイドBを上します。



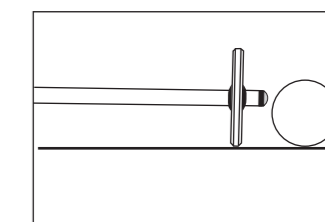
中心撞点を撞いたフォロースルー



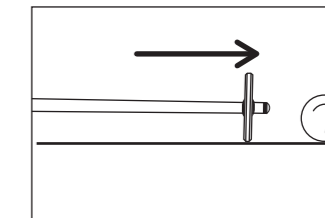
下撞点
サイドAを上します。



下撞点を撞いたフォロースルー



上撞点
サイドCを上します。



上撞点を撞いたフォロースルー